

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース

No.22 2017年1月26日



21日（土）アピリコ小ホールで都生連（全都の生活と健康を守る会）有志日本共産党後援会の決起集会があ



挨拶する藤田りょうこ

決起集会で訴え

都生連有志・共産党後援会



△大田革新懇・蒲田西口宣伝で訴え19日

藤田りょうこ挨拶要旨
○私にとって激動の昨年を振り返り○20年の看護師経験のなかで、お金のあるなしで医療に格差が生まれること。地域社会を良くしなければ政治は変わらないことを強調。○「世直しナース」は都政に絶対に必要。私は都議会に必ず決意を表明した。

り、藤田りょうこ室長も参加し、藤田りょうこ室長も参加し、藤田りょうこ室長も参加しました。

寒風のなか、都政・医療福祉対策室長、藤田りょうこは、引き続き、駅頭宣伝、

寒風のなか、都政・医療福祉対策室長、藤田りょうこは、引き続き、駅頭宣伝、

各地域、団体の集いや決起集会を駆けめぐりました。そして「共産党都議団の

値打ち、小池新党が増えても都民ファーマーの願いは託せないこと、大田で2議席、世直しナースの私を何としても都政へ」と訴えました。

世直しナースの藤田をなんとしても都政へ

大田革新懇・駅頭宣伝での訴え要旨

日本人の暮らしや安全を守ることが目的である自衛隊員を、他国の殺し殺される戦闘地域へ派遣することには絶対反対です！幼い子どもの父親が南スーダンに派遣されたり、息子さんが派遣されている方もいらっしゃいます。自衛隊員の命を軽んじている安倍政権は、皆さん世論で退陣をせましょ！

2020年までに

蒲田民商の新春レセプションで挨拶（16日）



21日（土）アピリコ小ホールで都生連（全都の生活と健康を守る会）有志日本共産党後援会の決起集会があ

JR蒲田駅と京急蒲田駅にカーブアプロア設置が決まる！



計画が前倒しになるよう、更に要請を重ねていきました。（写真・本二ユースNo.12で報道）



連絡先

〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎ 3736-1494 fax 3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail r-fujita@jcp-ota.jp
Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp

黒沼地域春の集いで挨拶する藤りょうこ（21日）

藤田りょうこさんを何としても都政へ



わたしも
応援
します!

かちさんの後継者として最適

会社員 ○さん（西六郷在住 男性 38歳）

私は現在会社員で、今春に勤続年数が藤田りょうこさんと同じ20年を迎えます。

難病の、母と一人の兄

我が家では一人の兄達や母が進行性筋ジストロフィーという難病を持っていましたが、常に家族の病気を意識しながら仕事を両立せねばならず、葛藤がありました。特に母が65歳になつて自立支援法から介護保険制度の介護体制へ縮小され、私が母の身の回り全てをこなしながら働かねばならなくなつた時は本当に大変で、母との関係も一番ギクシャクしていましたかも知れません。

母と二人の兄が闘病の末、他界した今も『あれでよかつたのか?』と自問する時があります。

日本共産党に入党

一方、大田病院に兄達や母がお世話をことになりました。これは共産党に入党し、現在若手党



朝の駅頭に立つ藤田りょうこ
(25日、池上駅前)

心強き理解者

員の学習会で藤田さんと一緒に学んでおります。学習会での藤田さんは理解力に優れ、ご自分の仕事上の経験などを交えながら実に分かり易く話されます。

国政の下で医療や福祉が言葉巧みに切り詰められてゆくなかで、その中心地たる東京にこそ藤田さんの様な心強き理解者が必要です。かち佳代子さんの後継者として、これだけの適任者は他にいらっしゃらないと思います。

藤田りょうこ成長記 ② 全力疾走20代 編 藤田りょうこ

同居していた祖父(父方の)が心不全で亡くなりました。85歳でした。ちょうど1年前、前立腺肥大でまたたく間に重症状態になり、尿道留置カテーテルを入れて生活していました。最期は息切れで動けなくなり、自宅で髪の毛を切つたり、お風呂に入るのを手伝つたりしていました。

その日の2日前から布団が敷きっぱなしになり、なくなる日は体を起こした、だらり布団が敷きっぱなしになり、なくなる日は体を起こした、だらり布団が敷きっぱなしになりました。お茶を飲むことしかできませんでした。私はなりに楽にできることになれないまま、初めての看取りであり、身内の死でした。(21歳)



祖父(父方の)享年85歳

日本共産党 演説会 3月12日(日)

午後2時開会～4時 (開場午後1時半)

池上会館
2階集会室

看護師20年・3人の子育てお母さん

都政・医療福祉対策室長

藤田りょうこ



息子さん3人が通園する保育園で、餅つきをする
藤田りょうこ(右側19日)

